

代田の町家

1976年に坂本一成が設計した小住宅。日本の建築家が住宅を通して、新しい思考と哲学を展開させた、70年代の著名な都市住宅のひとつである。銀色の外壁の「家型」が特徴的。坂本一成本人の監修によって、住宅遺産トラストが協力設計者とともに、耐震改修や設備更新、一部オリジナルへの復原などのリニューアル工事を行った。現在、新たな住み手に引き継がれている。



写真：齊藤さだむ